

令和6年度 保護者向け 放課後等デイサービス評価表 集計結果

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	事業所側の対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	87(%)	10(%)	(%)		活動室は基準に対して必要な広さを確保しておりますが、活発に活動するためには十分とは言えません。外での活動を多く取り入れたり、近くの体育館をかりるなど活動意欲を妨げないよう配慮しています。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	87	13			職員の配置は基準を上回っており、十分な数を確保しています。発達障害の理解、支援方法の向上、虐待防止など各種研修を受けて、職員の専門性の向上に努めております。月に1回チーム力向上のワークショップを行い、全体としての支援力向上も図っています。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	97	3		わからない	段差もある活動汁ですが、バリアは体幹づくりやバランスを整える機能訓練に生かしています。
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>放課後等デイサービス計画*1</u> が作成されているか	100				研修を受けた児童発達管理責任者が、サービス等利用計画書に沿った個別の支援計画を作成しています。契約時や6ヶ月ごとのモニタリングの時には、保護者の方のご希望をよく伺い、日頃の子どもの成長を鑑みて、その子にあった個別支援計画を作成し、保護者の同意の元に支援をしています。
	5	<u>活動プログラム*2</u> が固定化しないよう工夫されているか	100				児童指導員中心のチームで、月間スケジュールや日々の活動の段取りを考えています。活動項目は運動、音楽、科学、芸術、調理、子ども会議と多岐にわたり、季節ごとに歳時記を意識した活動も、すべて曜日を固定せずに行っています。それらは、子ども達の状況に応じて個別活動と集団活動を適宜組み合わせています。また活動室内（主に玄関や廊下の壁面）は子ども達の作品の発表の場として整備し、本人の意欲向上を図っています。学校が休みの日は他施設へ出かけたり、イベントに参加したり、マルシェを企画したりと、幅広い活動でソーシャルスキルトレーニングができるよう工夫しています。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	67	33		分らない	長期休みなどに放課後児童クラブとの交流を持ったり、公民館の活動に参加したりして、障害のない子どもと活動する機会を作っています。
	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100				契約時、モニタリング時に、時間をかけて管理者/児童発達管理責任者が説明しております。期の途中での変更については、その都度お便りを出して周知を図っているつもりですが、ご不明な点がありましたらいつでもお問い合わせください。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができてきているか	100				保護者の方々とは送迎時や連絡帳でその日の子どもの状況を伝え合い、子どもの状態や課題について共通理解を図っております。今後もぜひお家での様子をにこま〜るに教えてください。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	100				個別支援計画についての面談は6か月ごとに行っています。その他に定期的な面談の計画はありません。しかし、にこま〜るはいつでもオープンにしております。ご相談にはいつでも対応しますので、声をかけてください。

保護者への説明等	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	93	7		にこま～るには「父母の会」が存在しません。保護者会は必要に応じて開催しています。保護者同士の連携に対する支援は十分にできていないと思います。今後は、父母の会の立ち上げも含め、考えていきたいと思っています。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	97	3		苦情に対する対応は、その都度誠意をもって行っております。人員や資金の面からご希望に沿えないことも多々あり、保護者の皆様には様々なご協力をいただいているかと思っております。気になることがあればぜひお声がけください。引き続き体制を整え安定した事業を行えるよう精進してまいります。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100			子ども達にもたせていただいている連絡帳やLINEが、にこま～ると保護者の皆様を繋ぐ大きなパイプです。ぜひ活用してください。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	100			会報かなdeま～るでにこdeま～るで子ども達の様子や次月の活動内容を発信しております。また、ホームページには活動の概要を載せております。ぜひご覧ください。Http://kanaminomori.org
	14	個人情報に十分注意しているか	100			個別支援計画や個人情報は子どもごとにファイルを作り、鍵のかかる書庫で保管しています。支援に必要な情報はスタッフ内で共有しますが、雇用契約時に個人情報の取り扱いについて、守秘義務の徹底を誓約書で取り交わしています。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	93	7		施設として必要なマニュアルは整えています。面談やお迎えにいらっしゃった時など、いつでもお声がけください。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	93	7		避難訓練は子ども達とともに年に2回行っています。昨年は水害想定での避難訓練の後、保護者の皆様と防災訓練を実施しました。今後は「外遊びの時、地震が起きたら」等々、様々な場面を想定した訓練を実施したいと考えています。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	100			子ども達の笑顔が支援者の活力です。にこま～るに通ってよかった！と思ってもらえるよう、その子にあった時間・空間を創っていききたいと思います。ご意見おまちしております。
	18	事業所の支援に満足しているか	100			現在、日曜・祝日の支援はおこなっておりません。ご希望に沿えず申し訳ございません。子ども達へのいい支援は、支援者が健康であることが基本です。しばらくは今の体制で行わせていただきます。ショートステイは少しずつ受け入れの態勢ができております。ご希望がありましたら、スタッフに申し出てください。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。